

国立国語研究所学術情報リポジトリ

学習者コーパス「I-JAS」の特徴と日本語教育・研究への活用

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 迫田, 久美子, 佐々木, 藍子, 須賀, 和香子, 野山, 広 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003195

学習者コーパス「I-JAS」の特徴と日本語教育・研究への活用

迫田久美子・佐々木藍子・須賀和香子・野山広（日本語教育研究領域）

コーパスって、何？

コーパス (corpus) とは、大量に収集され、電子化された書き言葉および話し言葉の言語資料のこと。

なぜ、学習者コーパスが必要？

「おもしろかった」「違います」等、学習者には教師が教えた規則とは異なった学習者独自の使い方がある。言語教育のためには、学習者がどう学び、どう使っているかを知ることが重要。学習者コーパスを分析することによって、彼らの習得の様相が解明できる。

I-JAS って、どんなコーパス？

LSAJホームページ <http://lsaj.ninjal.ac.jp/>
(I-JASへの入り口)

既存の学習者コーパスの規模拡大と
内容充実のために構築

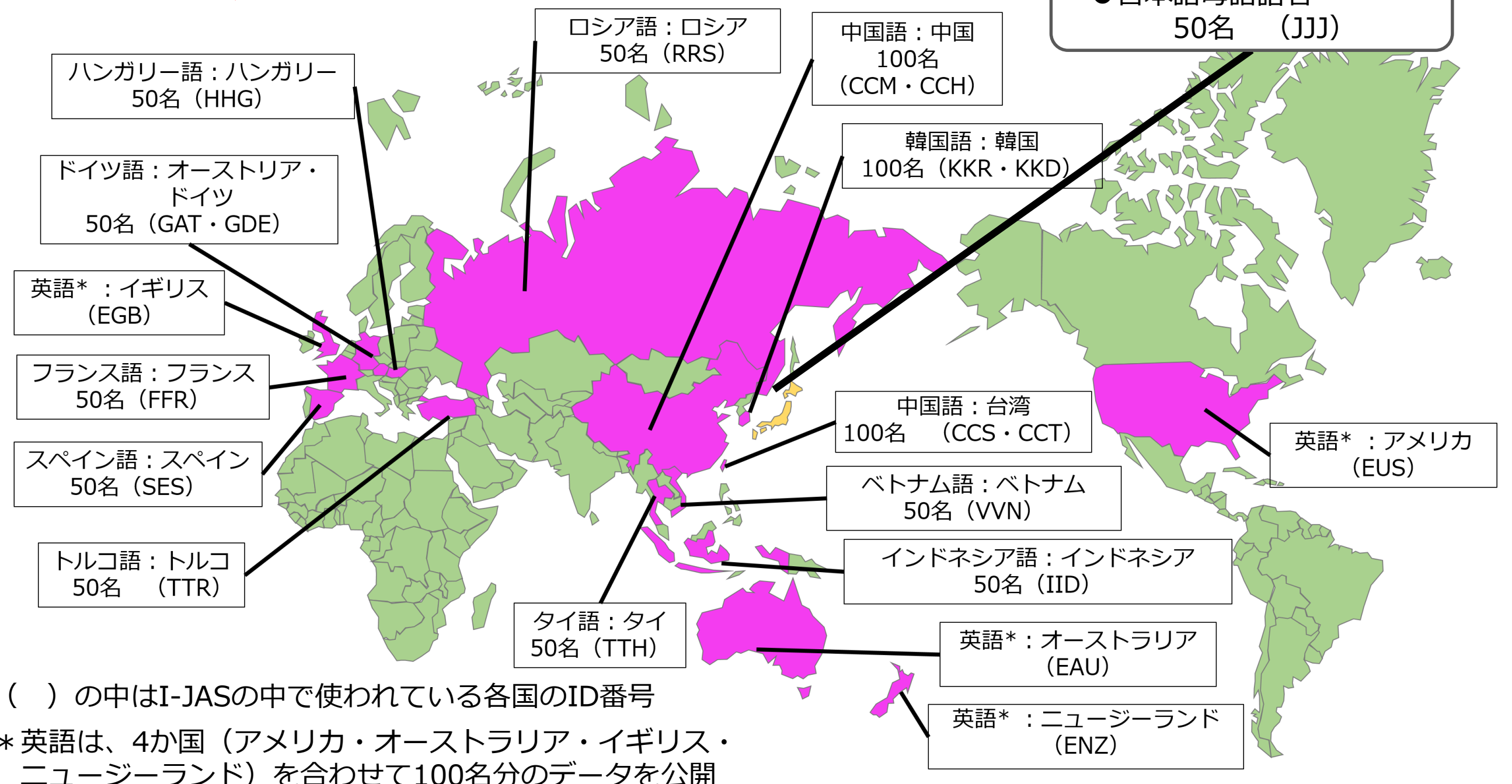
2020年3月
完成！



大規模なデータ量

- 日本語学習者：1000名
 - ・ 海外：教室環境(850名)
 - 中国語200 韓国語100 英語100
 - タイ語 ベトナム語 インドネシア語
 - ドイツ語 フランス語 スペイン語
 - ロシア語 ハンガリー語 トルコ語 各50
 - ・ 国内：教室環境(100名)
 - 自然環境(50名)
- 日本語母語話者：50名

調査した国



タスクの充実性

● 7種類12タスク

発話

- ① ストーリーテリング(2タスク)
- ② 対話〈約30分間〉(1タスク)
- ③ ロールプレイ(2タスク)
- ④ 絵描写(1タスク)

作文

- ⑤ ストーリーライティング(2タスク)
- ⑥ 作文1：メール文(3タスク)
- ⑦ 作文2：エッセイ(1タスク)

※⑥⑦については任意参加

日本語能力の客観テスト

- J-CAT
(Japanese Computerized Adaptive Test)
- SPOT
(Simple Performance-Oriented Test)
研究内容に応じてレベル判定基準を選択できるよう2種類の日本語能力客観テストを実施

検索システム「中納言」

- 検索結果
 - 発話音声
 - テキスト
- ダウンロードが可能

詳細な学習者情報

● 属性など【7項目】

例) 調査地・年齢・性別・身分・出身国 など

● 言語環境【7項目】

例) 母語・家族の母語・母語以外に使える言語の有無

● 日本語学習について【6項目】

例) 日本語学習のきっかけ
日本語でどのような活動をするか など

I-JAS からどんな研究ができる？

日本語学や
言語学の
研究に
貢献する

第二言語
習得理論の
構築に
貢献する

外国人への
日本語指導
の基礎情報
を提供する

● 学習者の言語使用に母語の影響はあるのか

中国語母語話者の漢字名詞の使用に母語の影響が見られるか？

● 学習者の習熟度の違いやタスクの違いは言語使用に影響を与えるか

フィラーは学習者のレベルやタスクによって使用に違いが見られるか？

● 母語の違いによって、依頼や断りの使う待遇表現に、違いがあるのか

母語の待遇表現が影響している？

● 「書く表現」と「話す表現」に違いがあるのか

考える時間が影響している？

言語使用に量的な違いはある？

田中・野田他 (2016)	「日本語学習者コーパスにおける対話：ロールプレイ・メール・エッセイをとおりして」『ヨーロッパ日本語教育』20, 102-119.
砂川・黒沢 (2017)	「中国語を母語とする中級日本語学習者の中国語漢字名詞の使用状況—中国語の字音の影響を中心に—」『日中言語研究と日本語教育』10号, 好文出版, 64-77.
小西 円 (2018)	「日本語学習者の習熟度別に見たフィラーの分析」『国立国語研究所論集』15号, 99-105.
村田裕美子 (2019)	「ストーリー描写課題に現れる日本語学習者の「話し言葉」と「書き言葉」の比較分析」『日本語教育』173号, 16-30.
迫田・石川・李 (2020)	『日本語学習者コーパスI-JAS入門』くろしお出版

I-JAS研究事例 (172例 2020年3月)
http://lsaj.ninjal.ac.jp/?page_id=345